

Face to Face

[フェイストウ フェイス]
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol. 141
TAKE FREE

発行
星野新聞堂

<http://www.shinbundo.com>

2018
9月号
September



Face to Face Talk

石のワンダーランド

奇石博物館 副館長

北垣 俊明

Toshiaki Kitagaki

石の上にも3年というが、3年どころかすでに50年以上も石の世界に魅せられている人物がいる。富士宮市山宮にある奇石博物館の副館長で学芸員の北垣俊明さんは応用地学を学び、鉾山の奥深くから恐竜の化石の発掘現場まで、国内外における石の最前線を知る専門家だ。その一方で、北垣さんらが手がける奇石博物館の展示や解説は、決して難解なものでもない。宝石・化石・隕石をはじめ、グニャグニャと曲がる『こんにゃく石』や、下に書かれた文字が浮き出して見える『テレビ石』など、老若男女を問わず目を引く石の数々とユニークな展示は直感的な楽しさに溢れている。「常に発展途上の博物館でありたい」と目を輝かせる北垣さん自身、今も発展途上の「石ころ少年」のままなのだと気づくまでに、さほど時間はかからなかった。

奇石博物館は当然ながら、奇石の博物館なのだと思えますが、そもそも「奇石」の定義とは？

「たしかに耳慣れない言葉ですからね。私が言うのも変ですが、奇石博物館という名前自体、ちょっと怪しいですよ(笑)。以前はよく、『子どもに見せても大丈夫な場所ですか?』という問い合わせがありました。大丈夫です、秘宝館ではありません(笑)。奇石とは文字通り奇妙な石のことですが、この言葉には由来があります。江戸時代の博物学者・木内石亭が著した石の専門書『雲根志』の中で使われた言葉で、この書籍の発行によって庶民たちの間では石ブームが起きたそうです。石亭は石の愛好家を集めた『奇石会』という組織を立ち上げ、その会合の席では石以外の話をしてはいけないという決まりだったそうですから、かなりの石オタクですよ。彼が素晴らしいのは学者としての見識に加えて、あくまでも素人の感覚や第一印象を尊重している点です。中に館が入っているように見える石を『饅頭石』、オパール化した巻貝の化石を月の糞に見立てて『月のお下がり』と名付けるなど、見た目の不思議さ、面白さをそのまま名称化して、分類しているんです。現代の学術的な立場から見れば邪道なのかもしれませんが、特に子どもたちが自然科学への関心を持つきっかけとして、これはとても大切な視点だと思います。『奇石』を前面に打ち出す当館としては、珍しい、不思議、大きい、柔らかい、何かに似ているなど、素直な感動や好奇心を育み、共有できる博物館を目指しています。」

博物館が建設された経緯は？

「当館は1971年に日本初の石の総合博物館としてオープンしました。社会教育家で初代館長でもある植本十一が岐阜県の山中で『龍眼石』と呼ばれる黒光りした丸い石を発見したことをきっかけに、この石を鑑定した鉱物界の権威・益富寿之助博士の協力を得て建設されました。自然界の感動を広く伝えるとともに、同じ年に朝霧高原で開催されたボーイスカウトの大会『世界ジャンボリー』に合わせて、この地を訪れる各国の子どもたちに学びの場を提供したいという思いも込められていました。現在、石の収蔵数は1万7千点以上で、中には江戸時代のものや、まだ未鑑定で名前がついていない標本もあります。また、全国各地の博物館や研究機関と提携した石の貸し出しや地学の普及にも取り組んでいます。一般向けの展示内容としては、スタッフによる解説コーナーをはじめ、世界中から集められたさまざまな石の常設展示、独自のテーマと切り口で石の世界を紹介する企画展などがあります。最近の展示替えではアニメ化もされた市川春子さん原作の漫画『宝石の国』をテーマに、作品に登場する宝石や鉱物をまとめて紹介したところ、作品のファンの皆さんを中心に大反響がありました。また現在(2018.11.25まで)開催中の企画展『ゲームに出てくる石たち』では、いろんなゲームの中に登場する石と実際の石を比較しながら鑑賞することができます。あえて石以外の要素と絡めることで、それまで興味を持っていなかった人にも石の世界を知ってもらおうという狙いがあります。」

展示は『1ケース1テーマ1ストーリー』という形で2〜3ヵ月ごとに入れ替えていて、当館はリピーターが多いこともあり、いつでも新鮮な展示が見られるように心がけています。各テーマのもとに構成されているため、同じケースに化石と隕石と宝石と一緒に入っているということもありますが、これは一般的な博物館ではありえないことで、当館ならではの手法といえます。」

館内での展示以外にも、さまざまな参加型プログラムがあるそうですね。

「メインとなるのは、敷地内にある『宝石わくわく広場』で週末や大型連休などに開催している宝石探し体験で、ゴールデンウィークや夏休み期間中は家族連れを中心に賑わっています。水槽の砂利の中から40種類以上の宝石を探して、見つけた宝石は持ち帰ることができるのですが、服を濡らしながら時間を忘れて宝石探しに熱中する子どもたちの姿は真剣そのものです。むしろ付き添いの大人の方がいつの間にか夢中になっていることも珍しくありません(笑)。その他の事業としては、自然観察会や体験教室といった参加者募集型のイベントも定期的に開催しています。また、富士・富士宮市内の小中学校での出前授業や、高校生を対象としたサイエンスセミナー、秋には科学やアートに関するワークショップや飲食ブースなどを集めた『わくわく収穫感謝祭』という地域交流イベントも開催しています。展示の要となる石の収集についてもアンテナを高く張っていて、気になるニュースがあれば、すぐに関係先に連絡して入手できないか交渉します。たとえば、過去の落雷で一部が壊れた国会議事堂の外壁に使われていた御影石や、東日本大震災で倒壊した茨城県・鹿島神宮の稲田石で造られた大鳥居の一部なども、当館に収蔵されています。災害や防災をテーマにした展示の際、目に見える素材があると説得力が増して、関心も湧きますよね。ちなみに最近気になっているのは、古代エジプトのツタンカーメン王の棺に入っていた剣が今も錆びることなく残っているという話題です。3千年以上前のものですが、どうやら近くに落ちた鉄質隕石で作られているらしいんです。当時の人々が錆びない物質だと知っていたのかどうかは分かりませんが、なぜ隕石を使って、どのようにして王の剣を作ったのか、想像するだけでワクワクしませんか?」



博物館建設のきっかけとなった「龍眼石」



江戸時代に石ブームを起こした木内石亭の『雲根志』



ハート型の『夫婦水晶』は北垣さんお気に入りの石



アメリカ・ワイオミング州で恐竜発掘調査中の北垣さん



北垣 俊明

奇石博物館 副館長／学芸員

1961(昭和36)年9月16日生まれ(56歳)

鳥取県鳥取市出身・富士宮市在住

きたがき・としあき／日本大学文理学部で応用地学を専攻し、卒業後は6年間同大学に残り、副手を務める。1990年より奇石博物館に勤務。その後、学芸員となり、副館長として現在に至る。豊富な知識と経験に基づいた館内解説は好評で、この他にも地元の小中学校で年間50〜100時間の出前授業や各種ワークショップ、広報担当などを務め、石の世界の魅力を発信し続けている。



道端の石ころから 地球の歴史が見えてくる

北垣さんご自身と石との出会いは？

「50年以上前まで遡ります。小さな頃はいわゆる昆虫少年で、虫を捕まえて観察するのが大好きでした。通っていた幼稚園の近くに鳥取県立博物館があって、そこに毎日のように足を運んでいたことで自然科学全般に興味を持つようになりました。石との出会いとしては、当時近所に住んでいた中学生の男の子の存在が大きいです。その子も石が好きで、年の離れた幼い私にいろんなことを教えてくれました。彼の家にはお父さんが集めたという珍しい石がたくさんあって、そのコレクションを見せてもらった時、石の世界はなんて面白いだろうと衝撃を受けました。それともう一つ、私のルーツになっているのが水晶との出会いです。同じく幼稚園の頃、自宅近くの河川敷で見つけた大人の拳くらいの大きさの石に穴が開いていて、その空洞の中にコロコロと転がる小さな水晶が入っていたんです。ただ、中の水晶は見えているのに、穴が小さくて石を振っても出てこないんです。その時に感じた自然界の不思議さや石の持つパワーのようなものは、今でもはっきりと覚えています。ちなみに、水晶が入ったその石は家に持って帰ったはずなんですが、その後行方不明なんです。外見はただの石なので、もしかすると庭で父が育てていた盆栽の一部になっているのかもしれない(笑)。」

幼い頃の感動や興味をずっと変わらず育んできたというのが素晴らしいですね。

「それ以降はずっと石ひと筋で、進路を決める際も

鉱物鉱床学を学べる大学を選びました。大学卒業後は6年間ほど研究室に残って、教授の手伝いをしたり学生に教えたりしていましたが、そんな中、奇石博物館が学芸員を募集していることを知りました。それまでこの地域との直接的な関わりはなかったのですが、望んでいた『石』と『博物館』の両方を備えた仕事で、迷うことなく応募しました。ただ、大学での日々も有意義なもので、自らの研究を深めることができましたし、子どもたちに自然科学の魅力を伝えるという今の仕事にも役立つ貴重な経験でした。私にとっての石、特に鉱物の魅力は、自然の産物でありながらどこか無機的な美しさの中に計算され尽くした幾何学性を持つ、人智を超えた結晶だという点です。たとえば、好きな石の一つでもある『夫婦水晶』は二つの水晶がハート型に結合した日本式双晶と呼ばれるもので、お互いの中心軸のなす角度がどれも必ず84度33分になっています。また、石にはとてつもなく長い時間をかけて生成されるものや、化石や隕石など天文学的な偶然によって現代の地球にその姿を現わすものもあり、それぞれに奥行きのあるロマンを感じます。」

石から見える世界はどこまでも広く深いのですね。

「石の世界の広さや深さ、面白さを普及する上で大切になるのが、まさに私たちが提唱している『奇石』的な視点で、人それぞれの奇石があっというんです。当館では毎年6月初旬に富士川で『河原の石ころ観察会』というイベントを開催していますが、河原に転がる石や富士火山溶岩流を観察する子どもたちには、あえて

岩石名を教えないようにしています。見た目や手触りを頼りに、まずは子どもたち自身で石に名前をつけてもらいます。黒い斑点のある花崗岩なら『ごましおにぎり石』といった感じです。これをフィールドネームと呼んでいます。そこで『面白い！なぜ？もっと知りたい！』と感じてもらえれば、その石の正式名称や学術的な情報を知る機会は、後からいくらでもあります。自由な感性で石と向き合いながら、自ら考えるという過程が重要で、そこでの感動や発見の一つ一つが、自然科学への芽生えなんです。私たちはこれからもさまざまな企画や展示を通じて、多くの人々を石の世界、自然科学の世界へと誘い、導いていく活動を続けていきたいと考えています。」



プライベートでも富士川の支流へ砂金採りに出かけるほどの石マニア

Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino
Text & Photography/Kohei Handa

奇石博物館 <http://www.kiseki-jp.com/>

所在地：富士宮市山宮 3670
TEL：0544-58-3830
開館時間：9:00～17:00（入館受付16:30まで）
休館日：水曜（祝日の場合は翌日）・年末約1週間
（7/20～8/31は無休）
入館料：大人 700円 / 小・中・高 300円

宝石探し体験

入場料(30分)：500円
開催日：土日祝日（7/20～8/31は毎日開催）



大人もつい夢中になる宝石探し体験

特別イベント 集まれ! 恐竜大好き少年少女!!!

最先端の恐竜学を踏まえ、恐竜の進化や鳥類との関係などを小学生にもわかる内容で講演し、失われたものを探す楽しさを伝えます。恐竜クラブで作るワークショップも同時開催。(雨天決行)

参加無料 ① 8/24(金) 13:30～15:30 ② 8/25(土) 10:00～12:00

- 会場：奇石博物館 研究学習棟2階教室
- 講師：国立科学博物館 分子生物多様性研究資料センター 真鍋真 博士
- 対象：小学生 ● 定員：各回25名(定員になり次第締切り)
- 持ち物：特になし ● 申込方法：実施日の3日前までに電話にて事前予約

甫の**は**じめの**一**歩

夏の夜に舞う 薪能

ジリジリと強く照りつける真夏の太陽は、例年のない酷暑をもたらしています。黒い服は光を吸収して熱を溜め込み、白い服は光を反射して熱を逃がすと、大人の言葉を覚えたのか学校で教わったのかは分かりませんが、子どもの頃のあやふやな記憶として残っています。あまりの暑さに外を歩くのも億劫になりますが、しかし能楽師は紋付きという黒い服を着て、日射しと暑さに耐えながら舞台を勤める機会があります。

薪能をご存知でしょうか。花火大会やビアガーデンなど、夏の風物詩とされる楽しいイベントはたくさんありますが、能楽師の夏といえば、やはり薪能でしょう。歌の世界では夏の季語にも詠まれる薪能は、神社の能楽殿（神楽殿）や仮設舞台の周りにかがり火を焚いて演能するもので、その起源は奈良の興福寺で催された「薪御能」といわれています。世阿弥の時代よりさらに400年遡る、約1,100年前から今日まで続く伝統の儀式です。その後、能楽は時の為政者に庇護され、江戸時代にはついに幕府の式楽としての位を手に入れます。そして明治維新を迎え、能楽が自然と隔てられた「能楽堂」という現在の能舞台の形になりました。建物の中の能舞台は興行面において天候の心配がない一方で、自然とともにある本来の能楽の形を失ってしまったのです。

もともと能舞台は、ただ空き地に土を盛り上げただけのものでした。私は経験したことがありませんが、今でも木の舞台ではなく、芝や土の上で能を舞うこともあるようです。昔より確実に温暖化している現代でも、能装束や紋付き袴姿という格好は夏でも変えられませんので、せめて冷水を浅く張った舞台で舞うことがあってもよいのでは…などと考えてしまうくらい、夏の薪能は演者にとって暑く辛いものです。

しかし、それでも薪能は素晴らしいのです。夏の夜空を幻想的に彩るかがり火、自然と一体化した舞台の美しさ、演者を照らす光、極限まで無駄を削ぎ落とした型（動き）、独特の節回しで謡われる朗々とした謡いは、まさに幽玄の世界そのもので、能楽の魅力を深く感じていただけることでしょう。また薪能では分かりやすく楽しい演目を選ぶ傾向にありますので、能楽初心者の方でも安心して楽しめます。ぜひ今年の夏は日本各地で開催されている薪能へお出かけください。

7月23日、富士宮市粟倉南町にある稽古場・臥牛敷舞台にて『臥牛サロン』というワークショップのようなものを企画しました。「のような」というのは、よくある能楽のワークショップとは少し違う形を考えたからです。

この催しは、演目1曲を取り上げ、物語の進行に合わせて謡い舞い解説していくという、新たな試みです。ひとつの曲の見どころ、聞きどころを抜粋するだけでなく、90分間で一冊の本を読むようなイメージで作られています。今まで数多く参加したワークショップでの経験を活かし、自分なりの普及の仕方、伝えたいことをまとめました。「サロン」と名付けたのは、対話の時間を設けたいと考えたからです。

能楽は他の習い事と違い、「何か」ができるようにはなりません。華道を習えば花を生けることができます。剣道を習えば剣に達者になり、良い運動にもなるでしょう。では、能楽を学ぶとは何か。能楽は紛れもなく物語であり、その詞章は叙事詩として完成された美しさを持っています。物語を深く読み込み、参加者の皆さんにも理解していただき、その上で謡い舞う。そこにはきっと、今までにない能楽との触れ合いがあると思います。まだ一度開催しただけですが、これからも原則毎月行いますので、興味のある方はぜひお越しください。



宝生流能楽師 田崎 甫

1988年生まれ。6歳より叔父の能楽師・田崎隆三氏に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業後、宝生流第二十代宗家・宝生和英氏の内弟子となり、2018年に独立。国内外での公演やワークショップにも多数参加し、富士・富士宮でもサロンや能楽体験講座を開催するなど、精力的な活動を展開中。

公式ウェブサイト <https://www.noh-ippo.jp/>

臥牛サロン

場所：臥牛敷舞台（富士宮市粟倉南町132）
参加費：2,500円（高校生以下 1,000円）
問い合わせ先：0545-38-9939（田崎）

今後の開催日時

- 8/20（月） 18:30～20:00 演題：能『羽衣』の物語
- 9/17（月・祝） 18:30～20:00 演題：能『経政』の物語

～テイル トウ テイル～



しっぽでつながる
コミュニケーション

犬種：ミックス

ノアールくん

（男の子 10ヶ月）

富士宮市青木平
『芸術空間 あおき』

Radio-fでおなじみ

“アニマルDr.ジャック”こと勝亦先生のワンポイントアドバイス

Q. 遊んでいると甘噛みします。けっこう痛いのでやめさせる方法を教えてください。

A. 遊びの中で人の手などを咬む場合、歯が当たった瞬間に「痛い！」と大きな声を上げて、その場からすぐに離れ、5分ほど遊びを中断しましょう。この5分間は完全に無視します。何度も繰り返すうちに咬むと遊んでくれなくなることを学び、咬まなくなるでしょう。周りにいる全ての人が遊びを中断することがポイントです。ただし、恐怖などで咬む場合には効果がありません。咬む癖がなかなか直らなければ、訓練士に相談するといいいでしょう。

富士動物医療センター 富士市今泉 2302-3 TEL: 0545-57-0001 <http://www.famcjp.com>

出会いのエピソード

「富士山の写真を撮ろうと、たまたま車を停めたら犬の鳴き声があったので、足元

を見ると、田んぼの側溝から出られず濡れて震えている子犬を発見しました。すぐに助け出し、近くの藁の上に置いてあげると「行かないで」とばかりに、私の靴の上に手を置いておすわり…。まるで某CMのような出会いにキュンとしてしまい、保護しました。保健所と警察に届け出ましたが飼い主さんは現れず。今ではギャラリーの看板犬です」



名前の由来

「出会った時は黒毛だったのでフランス語で黒を意味する「ノアール」と名付けました。今ではすっかり茶色になってしまいました(笑)」

性格

「辛抱強い」



うちの子だけ？と思うこと

「ジャンプ力が半端ない」



もしも人間だったら職業は？

「サッカー選手！息子とサッカーをしているととても楽しそうなので」

ノアールくんへ

「まっすぐで純粋なまなざしに毎日癒されているよ。伸びをした時に前足の先がキュッと上に反るところ、テニスボールをくわえて上目づかいで私を見る表情、お兄ちゃんとサッカーをして遊んでいる姿、みんな好き。ノアール、いつまでも元気ですっと一緒にいてね」



真夏の草刈り・枝切りならお任せを!

夏の屋外での作業は重労働で危険も伴います。「誰か代わりにやってくれないかな・・・」そんな時こそ便利サービス! 樹木のお手入れや除草剤散布も承ります。



ボサボサ・・・(当社作業前) スッキリ!! (当社作業後)

《基本料金》スタッフ1名・1時間につき
3,000円(税別) + 出張費【見積り無料】



~他にも家のお困りごとなら何でも~
 ●不用品の処分 ●倉庫の清掃作業
 ●水廻りのトラブル ●引越しのお手伝い
 ●エアコンの設置・撤去・クリーニング など



便利サービス



便利サービス
 富士市島田町1-94
 ☎0120-190-441 受付時間 9:00~18:00
 年中無休 駐車場あり
<http://benri-service.net/>

素材と向き合う、フレンチの真ん中



雑鳥のパン粉焼き
 ランチ 1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
 ディナー 平日限定レディースディナー・・・3,000円
 ハーフコース・・・4,500円
 フルコース・・・6,000円
 シェフお任せフルコース・・・8,000円
 スペシャルフルコース・・・10,000円
 ※ テーブル個室(12~16名様) 全席貸し切り(30~44名様)
 ※ ディナータイムはサービス料10%頂戴いたします



レクアッション
 富士市津田町101-1 TEL 0545-52-2525
 11:30~13:30 (L.O) 17:30~21:00 (L.O)
 月曜・第2火曜定休 駐車場あり
<http://www.lequation.jp/>



初心者も安心! ステンドグラス教室

●記念日の贈り物に ●新築の自宅インテリアに



鮮やかな色ガラスを自由に使って、ステンドグラスやランプを制作できる工房です。ご自身のペースで世界にたったひとつの作品を作り上げてみませんか?

ステンドグラス教室(月2回)・・・**7,000円(税込)**
 ※ 開始月は同料金で4回利用可 ※ 材料費・工具レンタル料込

ステンドグラスと
 雑貨の店



工房あお
 富士市大淵 2881-16 TEL 0545-35-5599
 営業時間 9:30~19:00
 日曜定休 駐車場あり
<http://www.kakoh-kirin.jp/>



お盆の連休はご家庭で
 ちょっと贅沢なフレンチはいかが?

『おもてなし フレンチオードブル』

お一人様 ¥3,240(税込) ※3名様よりご注文承ります。
 販売期間 8月12日(日)~8月15日(水)
 ※受け渡し日の2日前迄にご予約ください。



桃の冷製パスタ

夏の人気メニュー
桃の冷製パスタ
 ランチセット ¥2,000(税込)
 単品 ¥1,360(税込)
 新定番!
冷製カルボナーラ
 ランチセット ¥1,650(税込)
 単品 ¥960(税込)

8月14日(火) 営業いたします。



ピュアエール
 富士市中里 194-2 TEL 0545-34-1181
 11:00~14:00 (L.O) 17:30~20:30 (L.O.)
 火曜定休 駐車場あり
<http://www4.tokai.or.jp/PureAile/>



家族が揃ったら精香園
 こだわりの焼肉
 厳選したA4・A5ランクの
 和牛を取り揃えております

和牛焼肉 精香園 - 今泉店 -
 精香園 - 今泉店 -
 富士市今泉 2386-3 TEL 0545-52-3356
 営業時間 11:00~23:00
 水曜定休 駐車場あり



盛夏の逸品
 京都の祇園祭は、別名「鱧祭り」とも呼ばれています。関西を中心に夏の美食の代名詞として、古来より親しまれてきた鱧は、今が旬。当店では、定番の梅肉醤油で食す「落とし」をはじめ、様々な鱧料理を、秋のお彼岸の頃まで提供しています。

ふぐ料理(フルコース)・・・10,000円(税別)
 鱧(はも)料理・・・7,000円(税別)
 すっぽん料理・・・8,500円(税別)
 会席料理・・・3,000円(税別)~
 会席風ランチ・・・1,500円(税別)~
 ※コース料理中心のため、ご予約をお勧めいたします



佳肴季凜
 富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
 昼 11:30~13:30 (L.O) 夜 17:30~21:30
 月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備
<http://kakoh-kirin.jp/>



JR清水駅東口側から徒歩5分
 河岸の市海側17:30出港

おいしいものを持って、夏の清水港に出かけよう!

笑顔があふれる
清水港納涼船のひととき

清水港夕涼みクルーズ 2018.8/11▶9/22
 ※クルーズ設定日は予めご確認ください。

乗船料
 大人1,300円(税込) 小人650円(税込) 幼児 大人1名につき1名無料
 お食事・飲み物 持ち込み自由!

株式会社エスパルスドリームフェリー
 〒424-0922 静岡県静岡市清水区日の出町10番80号 受付時間9:00~17:00
前日正午までご予約可能! 当日予約なしでも大歓迎! ☎054-353-2222

twitter
つい撮ったー。

日常の中で見つけた、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノを紙面上で共有しちゃいましょう!

🏠: 富士市 岐阜 🧑: せますぎ?さん

静岡の駅の近くのパーキングで見つけた「33ナンバーでも入れる」この意味がわかるのはもはや昔の人?

昔は3ナンバーといえば高級車のイメージでしたね。試しに平成生まれの編集部員へこの意味を聞いてみたところ、見事にポカーン顔でした... (編集部)

あなたの1枚募集中! 採用された方に粗品を進呈☆

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc...あなたが身近で見つけたネタを写真に撮って編集部まで!お住まい(町名)・お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40~60文字程度)を添えて、メールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。メール受信設定などによりメールが届かない可能性がありますので、掲載日の発行日より2週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。

Event schedule

富士・富士宮 イベントスケジュール
ウェブサイトもご覧ください。facetofacefuji.com

こんどどこいく？

8/17(金)・18(土) ガレージセール

中島産婦人科医院向かい(富士市永田町 1-171-1)
11:00 ~ 17:00 雨天順延 8/24・25

たくさんの子供服・雑貨などを中心に、ガレージセールを行います。いろいろな物を出品しますので、ご家族でお気軽におでかけください。思わぬ逸品が見つかるかも！

平林 0545-51-3910

8/20(月)

性の多様性と人権 ～取り巻く社会環境と世田谷区の取組み～

富士市教育プラザ 1F 会議室 13:30 ~ 15:00
講師：上川あや氏(世田谷区議会議員) 申込：～8/14

性に関する「常識」の嘘を身体・心・性愛の観点からひも解き、性的マイノリティの方々への待遇の変遷、日本と他の先進国との比較、国の施策についても紹介します。

富士市 市民部 多文化・男女共同参画課 0545-55-2724

8/25(土)～27(月) アトリエパセリ作品展 2018

富士市ロゼシアター 展示室
10:00 ~ 19:00(最終日～17:00)

子どもから大人まで、みんなでアートしちゃいました！アトリエパセリの生徒さんたちが制作した絵画作品・造形作品の展示をします。ぜひ見に来てください。

アトリエパセリ 0545-51-1181

9/1(土)・2(日) アートドア

あさぎりフードパーク(富士宮市根原 449-11)
10:00 ~ 16:00 小雨決行・荒天中止

「ART」も「OUTDOOR」ももっと身近に…。クラフト作家やお店が朝霧高原に集まります。クラフトショップ・ワークショップやフードショップ、盛りだくさんですよ！

ミトラパーブ 望月 080-5080-7876

9/8(土)

女性のためのプロジェクトマネジメント講座 やりたいことを実現するための“段取り術”

富士市フィナンセ 東館 2F ふくし学習室 10:00 ~ 12:00
託児：生後6ヵ月～未就学児 10名(無料・要事前申込)

〇〇の資格を取りたい！〇〇を仕事にしたい！〇〇ショップをオープンしたい！そんな目標をお持ちの方に、ぜひ身につけて欲しい段取り術をやさしく教えます。

f きやる 0545-32-6958

9/15(土)～16(日) 丸火で防災キャンプ

富士市立少年自然の家・丸火体育館・青少年の家炊飯棟
9/15 15:00 ~ 9/16 13:30 参加費：2,500円・未就学児2,350円 定員：先着40名 対象：家族・親子・知人など

いざという時のために、避難生活にチャレンジ！避難所を想定した体育館での宿泊・飯ごう炊飯やピザ作りの野外調理。ボランティアで活かせる、足湯や火おこしなどもあります。

富士市立少年自然の家 0545-35-1697

8/13(月)・27(月) 色鉛筆体験教室

富士市ロゼシアター 2F ロゼテラス 13:00 ~ 14:20
受講費：2,000円/回(教材費込み・1ドリンク付き)
持ち物：色鉛筆があれば持参 講師：河邊(かわべ)浩一郎

基礎から紹介しますので、初心者の方も安心してご参加ください。1回だけの参加も可能ですので、上記から都合が合う日を選んで、お気軽にご連絡ください。

河邊 090-1781-0068

8/18(土)

健康で美味しいクッキング教室 カラフルビタミンで食欲 UP!

スタジオガーデン(富士宮市田中町 543・オブリック(株)構内)
10:00 ~ 12:00 参加費：1,200円 持ち物：エプロン

メニューは「サラダジャーチャー麺・シュウマイ・スープ」です。夏野菜はみずみずしい野菜がいっぱいです！ビタミンACE(エース)で疲れた体をリフレッシュしましょう！

スタジオガーデン 0544-66-9830

8/22(水)～26(日)

親子で体験♪「ハーバリウム教室」

Little Bridge リトルブリッジ(富士市伝法 573-2)
①10:30 ~ 11:30/②13:30 ~ 14:30
参加費：2,800円 定員：先着8組

親子で2本のミニサイズ瓶に好きなお花をつめて、ハーバリウムを作りましょう。自分用もよし！最後に交換もよし！2本ともママの分もよし！？詳細はWebサイトにて。

Little Bridge 0545-67-2550

8/26(日)

富士本町おかみさん会 楽々市

富士本町通り(富士駅北口～静岡中央銀行)
9:30 ~ 11:30 ※随時出店者募集中

新鮮野菜・乾物・菓子・海産物・パン・漬物・手作り小物・靴・リサイクル品・タロット占い・お香など、いろいろなお店が集まる楽々市です！どうぞ皆さまでお出かけください。

香り処ギャラリー池田 0545-63-8027

9/1(土)

宮 JAZZ 金森もといトリオ ジャズコンサート

富士宮市民文化会館 小ホール 13:30 開場 14:00 開演
チケット：(一般)前売 1,500円・当日 2,000円
(高校生以下)前売 1,000円・当日 1,500円

待望の1st アルバムを引っさげ、全国各地で大旋風を巻き起こしている話題のトリオが遂に宮 JAZZ に初登場！ベース 金森もとい・ドラム 山田玲・ピアノ 田窪寛之での演奏です。

富士宮市民文化会館 0544-23-1237

9/8(土)

オーシャンサイド市研修報告会

富士市交流プラザ 会議室 1 13:00 ~ 15:00

富士市の姉妹都市は、アメリカ合衆国の西海岸カリフォルニア州オーシャンサイド市です。少年使節団と教職員の、オーシャンサイド市研修の報告・意見交換会を行います。現地で見たたり聞いたり感じたことなどを発表します。

富士・オーシャンサイド友好協会 0545-34-0058

9/17(月・祝)

高木満寿美 シャンソン教室 モンレーヴ(私の夢)発表会 vol.13

富士市ロゼシアター 小ホール 15:45 ~ 18:45

「シャンソン」とはフランス語で「歌」という意味です。美しいメロディーと訳詞の妙をお伝えできるよう、19名の出演者が心を込めて歌います。お気軽にお出かけください。

ミュージックギャラリー 月夜の仔猫 0545-52-7114

～8/15(水)

2018 平和のための富士戦争展

富士市ロゼシアター 展示室 9:00 ~ 17:00

世界ヒバクシャ展、平和のつくりかた、近代日本の戦争の歴史、富士市の戦争遺跡・富士飛行場、憲法、絵本の読み聞かせや紙芝居などの子どもコーナーと多彩な展示です。小・中・高校生の夏休みの調べ学習にも最適です。

平和富士市民の会 加藤 090-2260-9531

8/18(土)・19(日)

キッズジョブ 2018

富士市ふじさんめっせ 10:00 ~ 16:00
富士市役所駐車場⇄会場間でシャトルバス30分間隔で運行

働くクルマ体験エリア・ものづくり体験エリア・お仕事体験エリア・商店街体験エリアがあるよ。自分の興味があるお仕事を体験して、未来の自分を見つけに行こう！

ふじさんめっせ 0545-65-6000

8/23(木)

地理学者が富士宮のスゴサをこっそり教えます

富士宮市立中央図書館 2F 視聴覚ホール 14:00 ~ 15:30
定員：70名 対象：富士宮市内在住・在勤・在学の中学生以上
講師：山田和芳氏(ふじのくに地球環境史ミュージアム 教授)

富士宮の風土は、なぜすごいのか？他の人に自慢できる楽しい話をしますので、中高生のみならずぜひ聴きにきてください。富士宮市民であることを誇りに思うこと間違いなし！

富士宮市立中央図書館 0544-26-5062

8/27(月)

夏のポヌール♡マルシェ

イオンタウン富士南 1F サウスコート(富士市鮫島 118-10)
10:00 ~ 15:00

ことわざ英語かるた・英語絵本の読み聞かせ&アートクラフト・木工家具・数秘術・オラクルカード・ポストカード・グリーティングカード・アクセサリー・布草履などですよ！

句坂 0545-60-5088

9/2(日)

親子 紙ひこうき教室

ラ・ホール富士 2F 多目的ホール 10:00 ~ 12:00
受講料：1組 500円 定員：50組(1組3名まで)
対象：年長・小学生とその保護者

講師：望月一道氏(富士川ペーパーエアプレーンクラブ)
当日は、作り方だけでなく飛ばし方のコツも、先生が教えてくれるよ！富士山紙ひこうきのプレゼントもあるよ！

ラ・ホール富士 0545-53-4300

9/9(日)

世界の料理教室 ペルー料理を作ろう！

富士駅北まちづくりセンター 調理実習室 10:00 ~ 14:00
参加費：一般 2,000円・中学3年生以下 1,000円
定員：16名 持ち物：エプロン・三角巾・ふきん・筆記用

本場のペルー料理と一緒に作ってみませんか？メニューは、ロモ・サルタード(牛肉と野菜の炒め物)、フリホーレス(インゲンマメ)、チチャ(紫トウモロコシのジュース)です。

富士市国際交流協会 事務局 0545-55-2704

10/13(土)

平成30年度 富士市交流プラザ生活文化事業 杉山直×新朗読

富士市交流プラザ 2F 多目的ホール
昼の部：14:00 開場 14:30 ~ 16:10 上演 夜の部：18:30
開場 19:00 ~ 20:40 上演 入場券：500円(全席自由)

昼の部・夜の部とも、一部は小さなお子様にも楽しんでいただける作品をご用意しました。詳細はWebサイトにて。

富士市交流プラザ 0545-65-5523

8/15(水)～26(日)
彼女たちの繋いでいくもの展

RYU GALLERY(富士宮市万野原新田 3920-11)
11:00～17:30 休廊:8/20

小國加奈(陶)+キダサトコ(陶)+ナイト ウユカリ(写真)による展示会です。彼女たちが心で体で感じたものをどのように表現し、そして繋いでいくのかを、ぜひご覧ください。

RYU GALLERY 0544-91-7043

8/18(土)・19(日)
トレインフェスタ in ロゼシアター

富士市ロゼシアター 展示室
8/18 12:00～17:00 8/19 10:00～16:00

12回目の今年は、大小さまざまな鉄道模型レイアウト・鉄道写真展示・電車のペーパークラフト体験・ミニトレイン乗車体験など、幅広い年齢の方が楽しめる内容です!

ロゼシアター 0545-60-2500

8/25(土) **要申込**
シュロの葉のハエたたきを作ってみよう

富士宮市富士山環境交流プラザ 2F 会議室
10:00～12:00 材料費:1,000円 定員:15名
対象:小学生以上 持ち物:はさみ 講師:前嶋綾氏
締切:～8/23 17:00(定員に達し次第受付終了)

富士宮で採れたシュロの葉を紐で編んで、飾ってもおしゃれな使い勝手の良いハエたたきを作ってみましょう。

富士山環境交流プラザ 水島 0544-59-0050

8/30(木) **要申込**
**トントンたたいてのぼして♪
銅のMyスプーンづくり**

富士宮市富士山環境交流プラザ 1F 工作室
①10:00～11:30/②13:00～14:30(②のみ空きあり)
材料費:1,300円 定員:各8名 対象:小学生以上
締切:～8/27 17:00(定員に達し次第受付終了)

金づちで叩いて、自分用スプーンを作ろう!名前入りだよ♪

富士山環境交流プラザ 0544-59-0050

9/2(日)・9(日) **要申込**
アートクラフト&お話☆アートセラピー

田子浦まちづくりセンター 2F 集会室 13:45～16:15
参加費:1家族 500円(お菓子付き) 対象:4歳～小学生

英語絵本の読み聞かせの後、お話の世界をクラフトで表現します。作った作品は、お持ち帰りできます。初参加の方にはプレゼントがありますよ♪詳細は Web サイトにて。

ワンダーラビット・クラブ 0545-60-5088

9/9(日)
**第26回 富士支部同友会祭り
～中小企業家がつくるお祭りです～**

富士市中央公園 10:00～15:00 雨天決行

よさこい・チアダンス・バンド・投げ餅・抽選会など、楽しいイベントが盛りだくさん!各種屋台出店もあります。地元の中小企業家が日頃の感謝を込めて、お祭りを開催します。

静岡県中小企業家同友会 054-253-6130

10/16～11/27の毎週火曜日 全7回 **要申込**
保育園・幼稚園就職のための研修

富士市フィランセ 東館 4F 育児研修室 9:30～11:40
参加費:500円(全7回分) 定員:20名(先着順)
託児:1回 500円/名 申込:9/3～

保育士や幼稚園教諭の資格をお持ちで、保育施設で働きたいと考えている方を対象に、実務研修を開催します。プランクがある…経験がない…そんな不安を楽しく解消できます。

(一社)まちの遊民社 0545-88-9036

8/15(水)
フジロクショ センゲンジンジャ 夏まつり vol.1

富知六所浅間神社(三日市浅間神社・富士市浅間本町 5-1)
14:00～20:30 雨天順延 8/22

神社神殿にて田中知之氏(FPM)による奉納 DJ 奉告祭&杉山良太氏によるライトショーで神殿を装飾!飲食店の出店・ステージ出演・FPM とのコラボお守りもあります。

富知六所浅間神社 0545-52-1270

8/19(日) **要申込**
**富士ジュニアオーケストラ
第11回 定期演奏会**

富士市ロゼシアター 大ホール 12:45 開場 13:45 開演
(ロビーコンサート 13:00～13:30)
入場料:800円(中学生以下無料・要整理券)

11回目を迎える今年は、「モンスターハンター」より『英雄の証』『オペラ座の怪人』などの曲目を演奏します。

富士ジュニアオーケストラ事務局
(かやはら音楽事務所内) 0545-51-3780

8/25(土)
こども party!!

セキスイハイム東海 富士ドマーニ展示場・富士 BJ 展示場
(富士市今井 348-4 SBS マイホームセンター内)
10:00～14:00

絵描きのkikkiさんの窓ガラスにライブペインティング・小学生作家さんのこども作家店・お子様向けワークショップ・かき氷プレゼントなど!モデルハウスでパーティーだよ♪

富士ドマーニ展示場 0120-511-816

8/31(金) **要申込**
世界の料理シリーズ「タイ編」

富士宮市西公民館 9:00～12:00 受講料:400円
材料費:800円 定員:12名 持ち物:エプロン・三角巾・ふきん2枚・持ち帰り容器 講師:伊藤須美子氏

美容と夏の疲労回復に、タイ料理にチャレンジしませんか?メニューは、タイ風レッドカレー(辛味のあるスープカレー)や、ヤム・ウンセン(酸味のある春雨サラダ)などです。

西公民館 0544-22-3355

9/5(水)・12(水) 全2回 **要申込**
託児ボランティア養成講座

富士市フィランセ 東館 3F ボランティアルーム
10:00～12:00 定員:20名 申込:～8/27

子育て中の方が研修会などに参加する間、子どもを託児するボランティア養成です。現役保育士から子どもとの接し方・遊び方について学びます。子どもが好きな方、ぜひどうぞ。

社会福祉法人 富士市社会福祉協議会 0545-64-7100

9/9(日) **要申込**
女性の働き方、生き方 ～子育てしながら働いて～

富士市ロゼシアター 小ホール 13:30～16:10
定員:先着 300名 託児:先着 15名(無料)
申込:～8/31 下記まで電話または 0545-55-2864 に FAX

現代女性キャリア研究の第一人者 大沢真知子氏、SBS アナウンサーの原田亜弥子氏、静岡新聞記者の石井祐子氏と一緒に、女性のキャリア・人生を考えてみませんか。

富士市 市民部 多文化・男女共同参画課 0545-55-2724

イベント情報募集中!

次号発行 9/9(日)以降に富士・富士宮で開催するイベント情報を募集中です。掲載依頼・お問い合わせ先は紙面最終ページをご覧ください。折り返し編集部より連絡いたします。

※無料掲載・内容のチェックがあります。

注目 イベント **結花乃 2nd ワンマンライブ in 富士**

vol.126でご紹介した富士市出身・在住で、医大を卒業し看護師を経てシンガーソングライターになった異色の経歴の持ち主、結花乃さん。ロゼシアターにて、ワンマンライブを行います。結花乃さんのクリスタルボイスを聴きに、ぜひお出かけください。

10月27日(土)
16:30 開場 17:30 開演

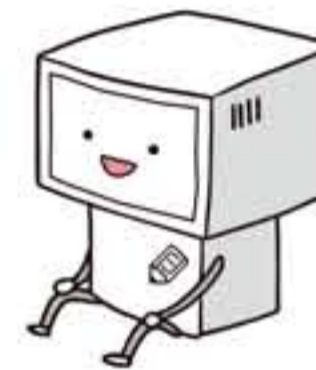
富士市ロゼシアター 小ホール
チケット(一般販売 8月16日(木)～)
一般 3,500円
小人(高校生以下) 2,000円

※購入方法につきましては
結花乃公式 Web サイトより
<http://yukano.jp>

【お問い合わせ】
ピースボイスエンターテイメント 03-6380-8366



地元の事情通ロボット
AI搭載 ジモロボくん



新聞配達員たちが集めてきた街のビッグデータを最先端の AI で分析するロボット・ジモロボくんが、地元のホットな話題を自動生成してくれるよ。でもときどき計算をまちがうので、出てきた話題はあくまでうわさ話くらいに考えてほしいよ。

たこのうら港の西岸に「みなと公園」というのが有るのには有名だけど、東岸には「ふじとみなとのみえる公園」というのが有るよ。通の人はこっちにも行くといいよ。7月に展望台が新しくなって、スマホが合体できるらしいよ。



新ふじ駅が大改造中だよ。工事中は臨時駐車場の場所が行くたびにあちこち変わるけど、工事が終わればひろびろ快適になるよ。駅ビルの中も改装して10軒くらいのお店が入るらしいよ。楽しみだね。いつ完成するのかは知らないよ。



ふじ中央公園にオープンしたタリーズコーヒーのかき氷は、ふじ山周辺だけの限定商品で見た目がふじ山そっくりだよ。山頂が白い冬山バージョンだけど、冬にはたぶん売ってないよ。



Piece by Piece

ピース・バイ・ピース

～ 街の声 見える化プロジェクト ～

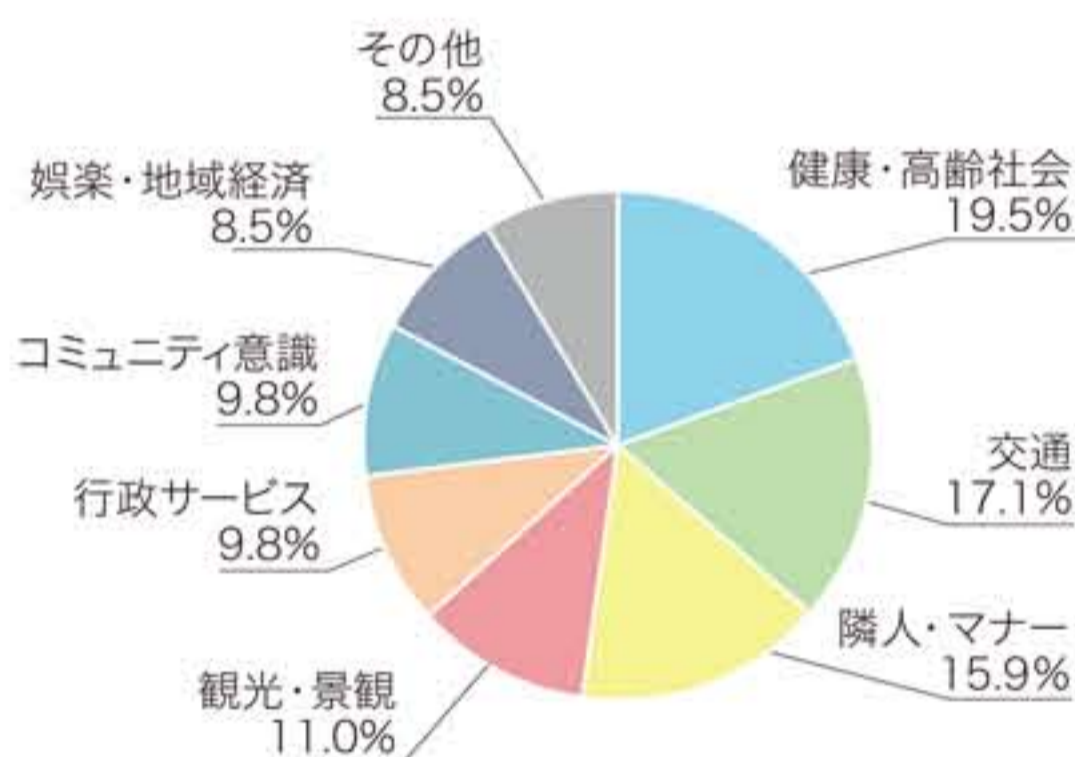
昨年10月号で始めてから今回でちょうど1年。街の暮らしに関する多くの「声」を投稿いただき、そのうち66篇の声をご紹介することができました。「他の人々がどんなことを考えているのかが分かって興味深い」「市長さんにもぜひ見てほしい」といった感想もたくさんいただき、編集部のお励みになりました。

「Piece by Piece」のコンセプトは、同じ街に住む個人の多様な意見を「見える化」すること、そして、あえてインターネットとは違うアプローチでそれを行うことにあります。ともすれば無関係な人々からの無責任な正論に押し流されがちな世の中、コミュニティに住む当事者としての切実な声を伝えたいと私たちは考えました。理路整然と筋が通った提案もあれば、ごく個人的なお困りごとに関する苛立ちの吐露もあります。どちらの場合でもそれは「自分たちの問題」であり、共有する価値が等しくあります。

＊ ＊ ＊

掲載した66の声のうち2割強は、世の中全般でできごとに対する意見でした。特に「不倫報道やくだらないニュースが多すぎないか」「富士ニュースのような地元の情報源が大切」といった、新聞やテレビなどマスメディアの意義や報道姿勢に関するご意見を多くいただきました。

残りの約8割弱にあたる51の投稿は、富士地域の街づくりに直結した、生活者としての生の声です。その内容を10の分野に分類したのが下のグラフです(ひとつの声が複数の分野にまたがっている場合もあります)。



当コーナー全体として60代以上の方の比率が大きいこともあり、最も多かった声は「健康・高齢社会」、次が「交通」に関するものでした。なかでも両方にまたがる「富士市は公共交通が不便なので高齢者には辛い」という声が多数ありました。富士市民歴63年の女性(Vol.133)はこう語ります。「歩いて行ける近所のお店は次から次へと閉店し、車がないと生活に支障が出ます…(中略)…サポートサービスの充実が伴わないと(高齢者の運転免許証の自主返納は)難しいのではないのでしょうか。あと何年運転していただけるか不安を感じる毎日です」。そのほか、市役所にバスターミナルを、目抜き通りの青葉通りにバス停を、という意見もありました。県内でも特に自動車社会化が進む富士地域ですが、「歩いて暮らせる街の魅力」をもう一度目指せないものでしょうか。

「隣人・マナー」に関する声も数多く出てきました。タバコの臭いやポイ捨て、犬のリードをつけずに散歩、野良猫への餌やり、自転車のマナー、歩きスマホ、などなど。世の中一般のマナー低下への苦言だけでなく、特定のご近所さんに対する苦情もありました。自力で手を尽くしても解決できず、かといって相談できる相手もなく、途方に暮れているようです。「困った隣人」はいつの時代にもいたでしょうが、地域コミュニティのご近所問題解決力が弱まっているのかもしれません。これと呼応するように、「コミュニティ意識」の変化に関する声もありました。地域のなかであいさつしない人や町内会に入らない人が増加している、という嘆きの意見がある一方、会長・区長のような役職に推されるのがストレスだという声も聞かれました。時代の変化のなかで多様な価値観が共存することの難しさを感じさせます。

積極的な提案が多く見られたのが、富士を観光地としてもっと魅力的にしよう、という「観光・景観」に関する声です。「富士山の景観を損ねる電線の地中埋没化や鉄塔の移設」「豊富な水資源を活かした観光名所を」といった意見が出ました。富士市民歴19年の「むら」さん(Vol.131)は、「大小さまざまな演出を施した噴水を中心とした庭園、水と親しめるアトラクション、水の力を再生エネルギーに活用できる施設の展示など…(中略)…これからの100年を考え、富士山の魅力をもっと宣伝できる観光

施設を」と提案しています。

「行政サービス」に関する声は、ともすれば現場でがんばっている職員さんたちにとって辛辣に聞こえることがあったかもしれませんが、どれも興味深い意見でした。「スズメバチの巣の駆除費用が借家だけ自己負担なのはなぜ?」「潤井川の土手の雑草に困っている」「各地の道路面上の標識ペイントが剥げてきて危ない」など、どれも切実な声で、なんとか解決してあげてほしいところです。

より楽しく、より活気のある街にという「娯楽・地域経済」に関する意見では、「富士市にも映画館を」という声が定期的に寄せられます。富士駅前パビエの映画館がなくなってから8年。地元にも映画館がないと寂しいと思う人も一定数いるようです。富士市民歴57年の女性(Vol.137)によると、「富士宮のイオンの映画館に行くと、高齢のご夫婦が多い」とのこと。高齢社会の身近な娯楽として、映画館の運営会社さんはもう一度富士市への進出を検討してみたいかがででしょうか。

「Piece by Piece」は、より多くの人の多様な声を拾っていくために、さらに企画を煮詰めてリニューアルを予定しています。それまでしばらくお休みをしますが、皆さまの声はこれまでどおりどしどしお寄せください。

あなたの『声』募集中。

ご近所での少し気になる問題から国際情勢まで、自由なテーマであなたの『声』を投稿してください。採用された『声』は紙面などで紹介させていただきます。

あなたの「富士市民or富士宮市民歴」(居住年数)・職業・ペンネームを記入の上、郵便・FAX・Eメール・ウェブサイト応募フォームのいずれかよりご応募ください。

- 〒417-0049 富士市緑町1-28 フェイス トゥ フェイス スタジオ ピース・バイ・ピース係
- FAX : 0545-52-9757
- Eメール : koe@ftof-s.com
- ウェブサイト応募フォームQR →



読者プレゼント

A 和洋菓子 はせがわ 水まんじゅう



ひんやりとした喉ごしとぶるぶるの食感

6個セット 5名様

【和洋菓子はせがわ】富士市吉原3-2-4

B スーパー銭湯 鷹の湯 入浴チケット



お湯もお水も富士の天然バナジウム使用

ペア5組 10名様

【スーパー銭湯 鷹の湯】富士市久沢788-1

応募方法

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先は欄外参照)

- ①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④〒住所 ⑤電話番号
- ⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など) ⑧プレゼント提供先に対する感想・イメージ・要望など

締切り 8月27日(月) 必着
いただいた感想等は、公式ウェブサイトにて匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は賞品もしくは引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行なっていただきますので、ご了承ください。



イベント情報や広告掲載のご依頼、各コーナーへの投稿、ご応募、お問い合わせ先

- ハガキ : 〒417-0049 富士市緑町1-28 フェイス トゥ フェイス スタジオ
- メール : facetoface@shinbundo.com
- TEL : 0545-55-0033
- FAX : 0545-52-9757

『Face to Face』のウェブサイトでもバックナンバーをご覧いただけます。
http://www.facetofacefuj.com



次号 (Vol.142) 発行日は 9/9 (日) です